

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 公益財団法人岡山県環境保全事業団		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒701-0212 岡山市南区内尾665-1	
本票作成	部署名：総務部総務課				
主たる業種	分類コード	88	業種名：廃棄物処理業		
事業の概要	循環資源（廃棄物）事業、環境調査事業、環境保全事業 従業員123名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	水島処分場		倉敷市水島川崎通1-18	
	②	内尾事務所		岡山市南区内尾665-1	
	③	環境学習プラザ		岡山市北区下石井1-2-1イオンモール岡山 6F	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 3 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 7 年度 ～ 令和 7 年度 (1 箇年度)									
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 △ 3.8 %	目標区分	20%以上	20～15%	15～10%	10～5%	5%未満	
		<input type="checkbox"/> 原単位基準								○
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 6 年度)			目標年度 (令和 7 年度)						
	49,255 t CO ₂			51,127 t CO ₂						
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 6 年度) の排出量						
	①	水島処分場		49,233 t CO ₂						
	②	内尾事務所		17 t CO ₂						
	③	環境学習プラザ		5 t CO ₂						
				t CO ₂						
				t CO ₂						
				t CO ₂						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		CO ₂ / ()	CO ₂ / ()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 6 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

省エネ法では年平均1%の削減が求められており、これを踏まえエコアクション21活動で数値目標を立て、取り組んでいる。今回もエコアクション21の取組目標に数値を合わせる目標設定とする予定だったが、2023年度後期より操業を開始したみずしま資源再生センターでのエネルギー使用量（主に灯油と電気）が2028年度のフル稼働まで、大幅に増加する見込みである。そのため、エネルギー起源CO₂についてR6年度の実績から1%削減したものにMARCのR7年度の灯油、電力使用（購入）増加見込分を足して目標値を設定し、3.8%増とした。

【目標削減率達成のための推進体制】

平成29年にエコアクション21の認証を取得し、エコアクションの環境マネジメントシステムのしくみを利用して、省エネルギーに関する推進体制を整備した。四半期に1度、省エネルギーの推進に係る報告・協議を行った。また、各部所で選任したエコアクション21推進責任者・担当者を中心に具体的な活動を推進する。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
全体	<ul style="list-style-type: none"> ・ノー残業デー（週1日）設定による節電の実施 ・エコカーシェアリングの実施
水島処分場	<ul style="list-style-type: none"> ・灯油代替燃料（RDF・RPF）の導入と効率的な燃焼管理の徹底 ・押込送風機更新（19.98 kL） ・誘引送風機更新（16.68 kL） ・照明灯の省エネ型への変更（3.63 kL） ・太陽光発電（PPA）の設置（102 kL） ・BDFの導入（2024.10月～）（66.6kL）
内尾事務所	<ul style="list-style-type: none"> ・空調、照明、ガソリン使用量の削減（web会議による会議時間、移動時間の短縮化） ・脱炭素電気の導入（80 kL）
学習プラザ	<ul style="list-style-type: none"> ・Jクレジットの購入（7 kL）

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
全体	<ul style="list-style-type: none"> ・サーキュレーターでの空気の循環による空調の効率化 ・運転方法の配慮（エコドライブ等）によるガソリン使用量の削減 ・BDF、脱炭素電気導入
水島処分場	<ul style="list-style-type: none"> ・空気予熱器熱交換チューブ更新（38.04 kL）
内尾事務所	<ul style="list-style-type: none"> ・使用電気（買電）の再エネ特約（89 kL） ・空調、照明、ガソリン使用量の削減（web会議による会議時間、移動時間の短縮化） ・太陽光発電の拡張（8 kL）
学習プラザ	<ul style="list-style-type: none"> ・FIT非化石証書の購入（7 kL）

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	有	令和6年度（実績） 3,010㎡ 199本 オリーブ、ゲッケイジュ、ゴマキ 令和7年度（計画） 植樹予定なし
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	有	水島処分場太陽光発電量 4,568 kWh/年, 風力発電量 52 kWh/年。内尾事務所：現在太陽光発電設備故障中のため発電無し。
その他	無	

【その他特記事項】

【目標設定値がプラスとなる理由】

水島処分場の廃棄物処理事業の拡大で、2023年度10月から新施設であるみずしま資源再生センターの稼働を開始した。当該施設を2028年度に100%稼働とすべく毎年稼働率をアップさせており、今後エネルギー使用量が増加していく見込みである。

<参考>（水島事業所全体）

〔灯油〕 R6使用実績：2,750 kL R7年使用見込：4,628 kL
〔電気〕 R6使用実績：3,538,776 kWh R7年使用見込：3,830,123 kWh